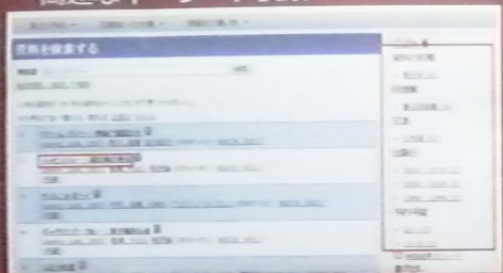




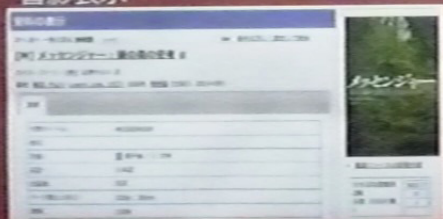
図書館員の手で図書館システムを取り戻す

# オープンソース図書館システム Next-L Enju

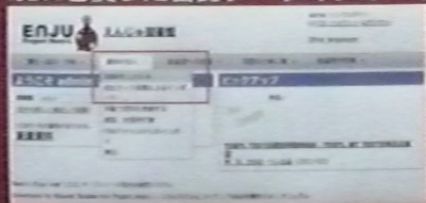
## 高速なキーワード検索



## 書影表示



## ISBNを使った書誌データインポート



## オープンソースソフトウェア

- 無償で利用可能
- とともに育てる図書館システム
  - ✓ 20人以上の貢献者により支えられています。
  - ✓ マニュアル完備（インストール、初期設定、運用、利用）
  - ✓ テスト用仮想マシンを提供

## 利用者サービス機能

- ファセットによる絞り込み表示
  - ✓ 所蔵館や出版年などによる絞り込み検索を行うことができます。
- 検索結果のパーマリンク
  - ✓ 個々の資料の結果画面を直接ブックマークしたり、URLを使って本を紹介することができます。
- スマートフォンからも検索可能
  - ✓ パソコンからはもちろんのこと、スマートフォンからでも蔵書を検索できます。
- 貸出状況や予約状況の確認
  - ✓ 利用者自身がスマートフォンやパソコンなどから、自分の貸出状況を確認したり、予約したりできます。

## 図書館業務支援機能

- 目録管理
  - ✓ 国立国会図書館の書誌データを簡単にインポートして目録を作成することができます。ISBN番号やNDL書誌ID等の識別子を使って書誌データをインポートできます。
- 一括データ入出力
  - ✓ ほぼすべての書誌データ、利用者データを、表形式のデータ（タブ区切りテキスト）として入出力可能です。業務のニーズに合わせて出力データを外部ツールで読み込んだ集計等が容易です。
- 貸出・予約管理
  - ✓ 貸出・予約管理をスムーズに行えます。
  - ✓ 個人情報保護やデータ保全などの観点から、作業や閲覧権限をログインアカウント別に設定できます。
- 統計
  - ✓ 貸出統計や利用統計を日付を指定して出力可能です。

## 柔軟なシステム構成に対応

自館サーバでの稼働もクラウドサーバでの設置も可能

- クラウドサーバ環境への対応
  - ✓ Amazon EC2, Heroku, さくらインターネットなどに実績あり
- クライアント端末
  - ✓ ウェブブラウザを通して利用できます。特別なソフトウェアのインストールは不要で、端末台数の制限もありません。
  - ✓ スマートフォンからの利用も可能です。

最新版：バージョン1.3.0  
(2018年10月リリース)

問合せ先：Project Next-L info@next-l.jp  
代表：原田隆史  
住所：京都府京都市上京区新町通今出川上ル  
同志社大学新町校地 図書館司書課程資料室内

https://www.next-l.jp  
https://github.com/next-l/enju\_leaf

プロジェクト  
**Next-L**